

# 救急救助



鹿屋市総合防災訓練での救出訓練の様子

## 救急活動概要

令和元年中の救急出動件数は7,450件で、前年に比較し194件増加し、1日平均約20.41件の出動で、搬送した傷病者は約18.95人となっている。

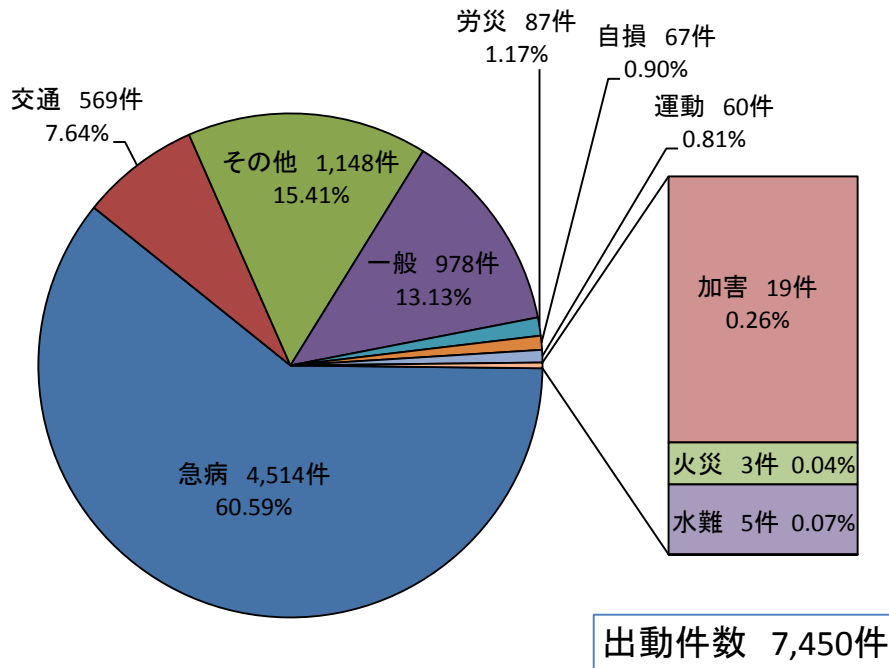
救急種別では、急病が4,514件で全体の60.59%、その他が1,148件で15.41%、一般負傷が978件で13.13%、交通事故が569件で7.64%となっている。

市町別発生状況は、鹿屋市5,067件、東串良町417件、肝付町901件、錦江町547件、南大隅町517件、管轄外1件となっている。

## 救急活動の前年比率

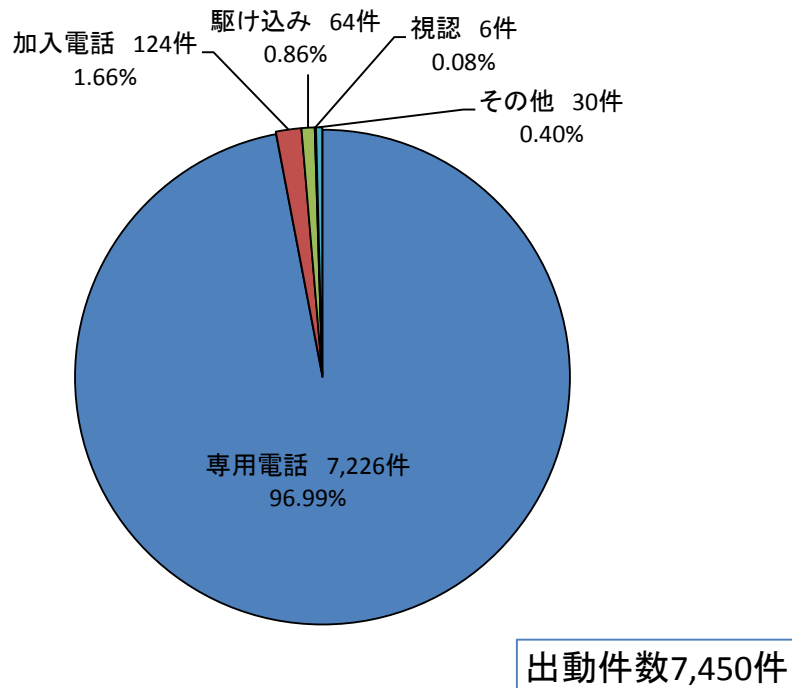
区分	A	B	前年との比較（増△減）		令和元年 1日平均	平成30年 1日平均	
	令和元年	平成30年	A-B=C	C/B(%)			
救急出動件数	7,450	7,256	194	2.7	20.41	19.88	
搬送人員	6,915	6,696	219	3.3	18.95	18.35	
不搬送件数	592	614	△ 22	△ 3.6	1.62	1.68	
救急種別	火災	3	4	△ 1	△ 25.0	0.01	0.01
	自然災害		3	△ 3	△ 100.0		0.01
	水難	5	4	1	25.0	0.01	0.01
	交通	569	505	64	12.7	1.56	1.38
	労働災害	87	72	15	20.8	0.24	0.20
	運動競技	60	45	15	33.3	0.16	0.12
	一般負傷	978	963	15	1.6	2.68	2.64
	加害	19	27	△ 8	△ 29.6	0.05	0.07
	自損行為	67	50	17	34.0	0.18	0.14
	急病	4,514	4,401	113	2.6	12.37	12.06
	その他	1,148	1,182	△ 34	△ 2.9	3.15	3.24

## 事故種別出動件数



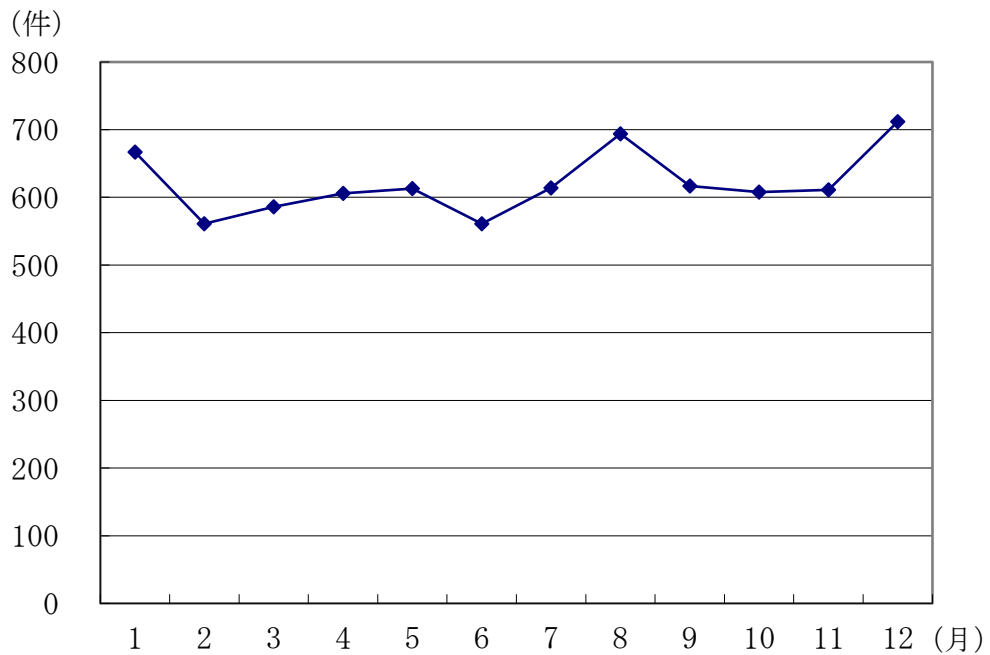
(注) 端数処理(四捨五入)のため、割合・構成比の合計は100%にならない場合がある。

## 覚知別出動件数



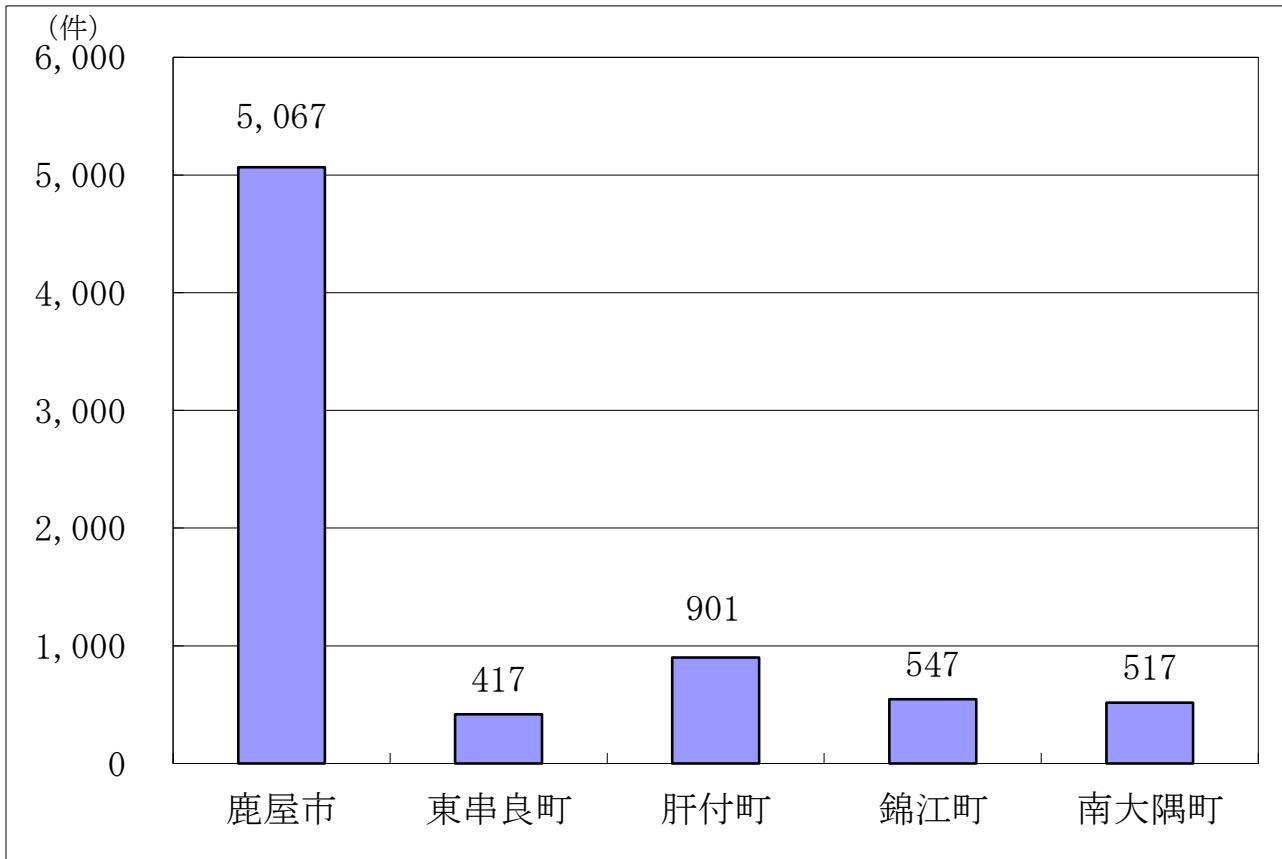
(注) 端数処理(四捨五入)のため、割合・構成比の合計は100%にならない場合がある。

## 月別・事故種別出動件数



区分	月別													
	合計	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
出動件数	7,450	667	561	586	606	613	561	614	694	617	608	611	712	
構成比(%)	100	9.0	7.5	7.9	8.1	8.2	7.5	8.2	9.3	8.3	8.2	8.2	9.6	
不搬送件数	592	63	54	44	39	39	35	41	46	46	48	59	78	
搬送人員	6,915	605	507	548	568	579	531	575	666	580	563	556	637	
救急種別	火災	3			1				1				1	
	自然災害													
	水難	5	1		1					1		2		
	交通	569	52	37	49	50	49	42	41	54	49	38	65	43
	労働災害	87	6	7	4	12	8	9	18	8	3	3	5	4
	運動競技	60	1	5	6	3	3	4	7	7	12	3	6	3
	一般負傷	978	78	72	77	79	97	59	86	74	89	81	85	101
	加害	19	2	1	3	3	1		4	2	1		1	1
	自損行為	67	4	4	4	6	4	6	13	6	3	3	7	7
	急病	4,514	438	337	357	344	356	346	356	439	368	377	343	453
その他	1,148	85	98	85	108	95	95	89	103	91	103	97	99	

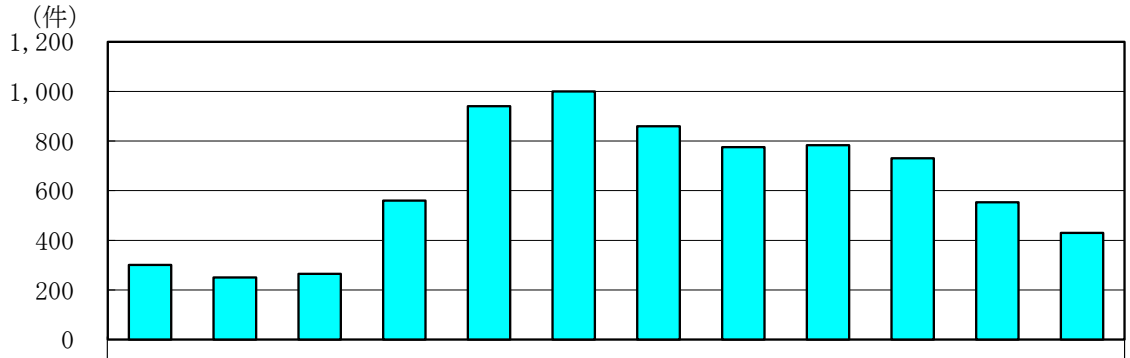
# 市町別発生件数



市町別 事故種別	合 計	鹿屋市				東 串 良 町	肝付町		錦江町		南大隅町		管 轄 外
		鹿 屋	吾 平	串 良	輝 北		高 山	内 之 浦	大 根 占	田 代	根 占	佐 多	
火 災	3	1		1			1						
自 然 災 害													
水 難	5	1			2		1				1		
交 通	569	349	16	65	9	27	43	3	31	3	15	8	
労 働 災 害	87	46	1	15	3	3	7		5	1	6		
運 動 競 技	60	34		14		1	2		4		5		
一 般 負 傷	978	472	39	115	31	47	83	26	53	25	59	28	
加 害	19	14	1			1	2		1				
自 損 行 為	67	41	2	2	4	3	6	3	2	1	1	2	
急 病	4,514	2,195	189	409	115	308	493	119	230	117	201	138	
そ の 他	1,148	841	6	28	8	25	89	23	71	3	37	16	
合 計	7,450	3,994	254	649	170	417	726	175	397	150	324	193	1
		5,067						901		547		517	
構 成 比 (%)	100	53.6	3.4	8.7	2.3	5.6	9.7	2.3	5.3	2.0	4.3	2.6	0.0

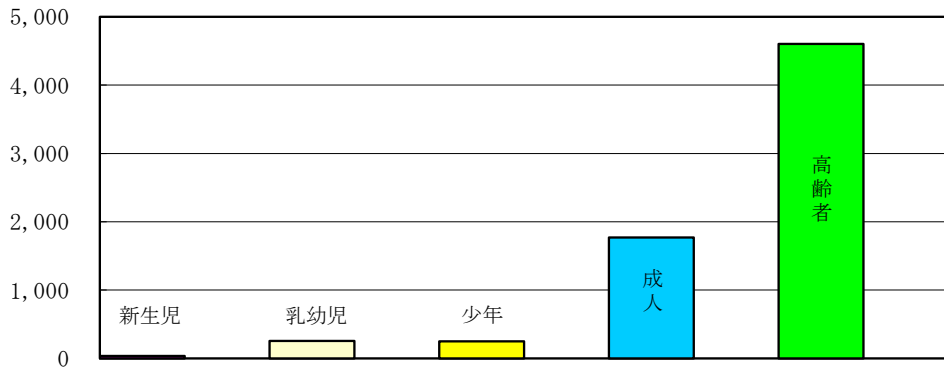
(注) 端数処理(四捨五入)のため、構成比の合計は100%にならない場合がある。

### 時間別出動件数



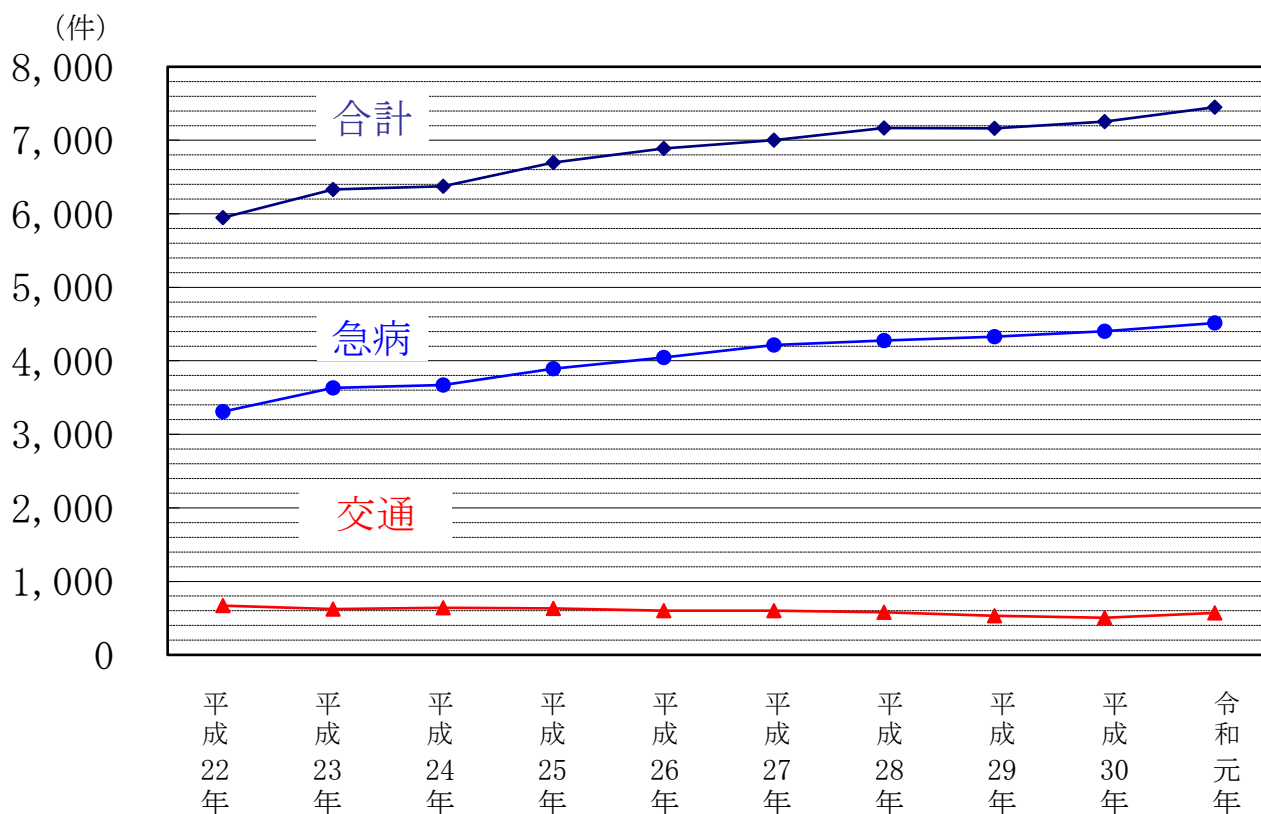
事故種別	時間割	0	2	4	6	8	10	12	14	16	18	20	22
	合計	2	4	6	8	10	12	14	16	18	20	22	24
火災	3						1	1		1			
自然災害													
水難	5			1			2	1			1		
交通	569	7	7	5	50	79	90	76	70	88	71	13	13
労働災害	87		1		2	19	21	12	17	10	3	2	
運動競技	60					6	17	10	11	8	4	4	
一般負傷	978	33	28	25	73	144	123	109	104	114	96	74	55
加害	19	2	3	3	2	1		1		1	1	2	3
自損行為	67	7	5	2	7	6	6	4	4	4	6	11	5
急病	4,514	223	184	215	396	518	517	437	435	429	472	389	299
その他	1,148	29	22	14	30	168	223	209	135	128	77	58	55
合計	7,450	301	250	265	560	941	1,000	860	776	783	731	553	430

### 年齢区分別搬送人員



事故種別	年齢区分	合計	新生児	乳幼児	少年	成人	高齢者	注
火災		3					3	新生児とは生後28日以内
自然災害								乳幼児とは生後29日以上7歳未満
水難		4				3	1	
交通		534		12	56	274	192	
労働災害		87				73	14	少年とは満7歳以上18歳未満
運動競技		61			39	18	4	
一般負傷		909		54	20	124	711	
加害		19				17	2	成人とは満18歳以上65歳未満
自損行為		42			1	31	10	
急病		4,148		154	117	956	2,921	高齢者とは満65歳以上
その他		1,108	36	36	17	274	745	
合計		6,915	36	256	250	1,770	4,603	
構成比		100	0.5	3.7	3.6	25.6	66.6	

## 出動件数推移



年別 事故種別	平成 22年	平成 23年	平成 24年	平成 25年	平成 26年	平成 27年	平成 28年	平成 29年	平成 30年	令和 元年
火災	4	12	9	8	5	4	9	5	4	3
自然災害					1	1		1	3	
水難	5	1	4	5	6	8	8	5	4	5
交通	670	624	641	630	602	603	578	534	505	569
労働災害	33	45	41	42	42	59	78	78	72	87
運動競技	30	29	44	34	46	57	42	54	45	60
一般負傷	712	739	746	824	882	866	938	938	963	978
加害	25	28	32	18	16	20	26	13	27	19
自損行為	80	76	71	67	73	58	76	68	50	67
急病	3,309	3,634	3,670	3,892	4,044	4,215	4,277	4,330	4,401	4,514
その他	1,079	1,144	1,116	1,178	1,172	1,111	1,137	1,136	1,182	1,148
合計	5,947	6,332	6,374	6,698	6,889	7,002	7,169	7,162	7,256	7,450

## 医療機関別搬送人員

医療機関 事故種別	合計	救急告示医療機関						その他の医療機関						その 他の 場所
		国立	公立	公的	私的		計	国立	公立	公的	私的		計	
					病院	診療所					病院	診療所		
構成比 (%)	100	0.5	14.9		59.0	3.2	77.6	0.1	1.4		13.4	7.4	22.4	
急病	4,148		609		2,373	163	3,145		71		588	344	1,003	
交通	534		27		365	16	408		1		56	69	126	
一般	909		70		571	32	673		19		155	62	236	
その他	1,324	38	322		771	8	1,139	9	5		131	40	185	
合計	6,915	38	1,028		4,080	219	5,365	9	96		930	515	1,550	

## 事故種別・傷病程度別搬送人員

事故種別 傷病程度	火災	自然 災害	水難	交通	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加害	自損 行為	急病	その他	計
死亡			1	3	1		6		4	98	4	117
重症	2		1	36	9	1	133		4	515	280	981
中等症			2	144	36	20	365	4	27	2,003	762	3,363
軽症	1			351	41	40	405	15	7	1,532	62	2,454
その他												
合計	3		4	534	87	61	909	19	42	4,148	1,108	6,915

死亡：初診時において、死亡が確認されたもの

重症：傷病の程度が3週間以上の入院加療を必要とするもの

中等症：傷病の程度が入院を要するもので重症にならないもの

軽症：傷病程度が入院加療を必要としないもの

その他：医師の診断がないもの



## 年齢区分別・傷病程度別搬送人員

年齢区分 傷病程度	新生児	乳幼児	少年	成人	高齢者	合計
死亡	1	1		15	100	117
重症	8	3	10	166	794	981
中等症	27	92	73	711	2,460	3,363
軽症		160	167	878	1,249	2,454
その他						
合計	36	256	250	1,770	4,603	6,915

新生児：生後28日以内

乳幼児：生後29日以上7歳未満

少年：満7歳以上18歳未満

成人：満18歳以上65歳未満

高齢者：満65歳以上

## 過去10年間の署・分署別救急出動件数

署別 年	中央消防署	東部消防署	南部消防署	内之浦分署	佐多分署	輝北分署	合計
平成22年	3,189	1,370	811	201	185	191	5,947
平成23年	3,511	1,441	790	204	165	221	6,332
平成24年	3,334	1,542	880	177	222	219	6,374
平成25年	3,767	1,456	849	200	209	217	6,698
平成26年	3,849	1,556	864	186	210	224	6,889
平成27年	3,940	1,554	867	183	217	241	7,002
平成28年	4,023	1,669	871	196	175	235	7,169
平成29年	4,050	1,632	903	180	172	225	7,162
平成30年	4,061	1,722	887	206	174	206	7,256
令和元年	4,207	1,826	876	163	184	194	7,450

## 署・分署別救急資格講習状況

(令和2年4月1日現在)

署別 資格	中央 消防署	東部 消防署	南部 消防署	内之浦 分署	佐多 分署	輝北 分署	消防 本部	合計
救急救命士	19	9	9	4	4 (1)	5	3	53 (1)
救急Ⅱ課程	1	1		2 (1)			2	6 (1)
救急標準課程 (救急科)	38	19	17	5	7	6	22	114
救急Ⅰ課程							1	1
無資格	2	4	4				1	11
合計	60	33	30	11 (1)	11 (1)	11	29	185 (2)

※うち( )は再任用職員

## 署・分署別応急手当指導員状況

(令和2年4月1日現在)

署別 資格	中央 消防署	東部 消防署	南部 消防署	内之浦 分署	佐多 分署	輝北 分署	消防 本部	合計
指導員	51	29	26	11 (1)	11 (1)	11	28	167 (2)

※うち( )は再任用職員

## 特定行為実施推移状況

(過去5年)

区分 年中	救急件数(件)	特 定 行 為 件 数 内 及 び	心 肺 蘇 生 者 対 象
平成27年	7,002	気道確保	160
		輸液	
		薬剤投与	
		処置拡大	
平成28年	7,169	気道確保	164
		輸液	
		薬剤投与	
		処置拡大	
平成29年	7,162	気道確保	178
		輸液	
		薬剤投与	
		処置拡大	
平成30年	7,256	気道確保	131
		輸液	
		薬剤投与	
		処置拡大	
令和元年	7,450	気道確保	152
		輸液	
		薬剤投与	
		処置拡大	

気道確保：厚生労働大臣の指定する器具による気道確保(気管挿管・LT等)

輸液：厚生労働大臣の指定する薬剤を用いた静脈路確保のための輸液(乳酸リンゲル液)

薬剤投与：厚生労働大臣の指定する薬剤の投与(アドレナリン)

処置拡大：心肺停止前の傷病者への静脈路確保・ブドウ糖投与

## 住民に対する応急手当普及啓発指導状況

区分 年	上級救命講習		普通救命講習		応急手当普及員		その他講習		合 計	
	受講人数	回数	受講人数	回数	受講人数	回数	受講人数	回数	受講人数	回数
平成22年	29	4	1,461	92	30	1	7,342	205	8,862	302
平成23年	20	2	1,570	88			5,580	163	7,170	253
平成24年	13	3	1,514	95			6,045	167	7,572	265
平成25年	6	1	2,132	114			6,640	197	8,778	312
平成26年	12	1	1,658	110			6,880	203	8,550	314
平成27年	1	1	1,692	116			6,603	168	8,296	285
平成28年	2	1	1,464	108	14	2	5,694	177	7,174	288
平成29年	1	1	1,654	110	2	1	6,222	182	7,879	294
平成30年	1	1	1,270	90	5	1	5,819	181	7,095	273
令和元年	3	2	1,481	117	9	1	5,840	167	7,333	287
合 計	88	17	15,896	1,040	60	6	62,665	1,810	78,709	2,873

## 口頭指導状況

年 月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	計
	平成22年	27	19	18	28	37	24	23	16	26	24	17	26
平成23年	35	22	12	29	43	24	26	31	16	37	36	45	356
平成24年	35	29	38	30	23	24	41	25	21	36	33	31	366
平成25年	49	44	58	32	47	48	50	50	40	52	45	75	590
平成26年	62	47	54	41	53	46	46	56	51	61	71	77	665
平成27年	51	43	54	53	57	48	49	56	52	57	51	87	658
平成28年	94	66	72	56	64	56	83	84	84	50	75	72	856
平成29年	81	71	83	48	43	48	42	64	56	107	83	93	819
平成30年	80	101	96	83	87	58	99	95	82	74	67	62	984
令和元年	93	67	68	51	54	40	54	60	58	44	52	36	677
合 計	607	509	553	451	508	416	513	537	486	542	530	604	6,256

## 救助活動概要

令和元年中の救助出動件数は69件で、前年に比較し1件減少した。

活動件数は37件、救助人員は38人である。

事故種別では前年に比較し、交通事故が33件で7件減少、水難事故が7件で3件増加、機械事故が7件で5件増加、建物事故が10件で6件増加、その他事故が11件で4件減少である。

## 救助活動の前年比率

年別	令和元年中			平成30年中			比較		
区分	出動件数	活動件数	救助人員	出動件数	活動件数	救助人員	出動件数	活動件数	救助人員
建物火災				2	2	1	△ 2	△ 2	△ 1
交通事故	33	12	13	40	15	18	△ 7	△ 3	△ 5
水難事故	7	3	3	4	4	3	3	△ 1	
自然災害				2	2	6	△ 2	△ 2	△ 6
機械事故	7	4	4	2			5	4	4
建物事故	10	8	8	4	2	2	6	6	6
酸欠事故	1			1	1	1		△ 1	△ 1
その他事故	11	10	10	15	10	10	△ 4		
計	69	37	38	70	36	41	△ 1	1	△ 3

### 地区別救助出動件数

区分 市町別		出 動 状 況			種 別							
		出 動 件 数	活 動 件 数	救 助 人 員	建 物 火 災	交 通 事 故	水 難 事 故	自 然 災 害 等	風 水 災 害 等	機 械 に よ る 事 故	建 物 事 故 に	そ の 他 の 故
中 央 署	鹿屋市	37	19	20		19	2			3	7	6
	吾平町	2	2	2		1					1	
	計	39	21	22		20	2			3	8	6
輝北分署	輝北町	1	1	1					1			
東 部 署	串良町	7	5	5		4					1	2
	東串良町	3	2	2		1	2					
	肝付町高山	4				1			2	1		
	計	14	7	7		6	2		2	2	2	2
内之浦分署	肝付町内之浦	3	2	2			1					2
南 部 署	錦江町大根占	5	2	2		3	1					1
	錦江町田代	1				1						
	南大隅町根占	3	2	2		3						
	計	9	4	4		7	1					1
佐多分署	南大隅町佐多	3	2	2			1		1			1
管轄外												
合 計		69	37	38		33	7			7	10	12

### 過去10年間の事故種別救助出動件数

種別	年別										
	平成 22年	平成 23年	平成 24年	平成 25年	平成 26年	平成 27年	平成 28年	平成 29年	平成 30年	令和 元年	
建 物 火 災		1	1	1	2	3	1	2	2		
交 通 事 故	27	34	31	42	43	29	32	33	40	33	
水 難 事 故	2	5	3	2	7	2	6	4	4	7	
自 然 災 害			1				3	1	2		
機 械 に よ る 事 故	3	3	2	3	1	1		4	2	7	
建 物 事 故		1	1	1	2	1	2	3	4	10	
そ の 他	11	12	9	16	17	19	17	5	16	12	
合 計	43	56	48	65	72	55	61	52	70	69	

※ その他は、酸欠、破裂事故等